

青梅街道を歩く⑤二俣尾駅～白丸駅

開催日：2025年4月19日（土） 晴れ 一般 23000歩 約14Km

集合：JR青梅線二俣尾駅 10時30分

コース：二俣尾駅→永井新日本スポーツ連盟顧問宅→新青梅街道→二俣尾五丁目運動広場→軍畑駅駅→
新青梅街道→軍畑大橋前→澤井薬師如来→沢井駅前広場→慈恩寺→新青梅街道→「きり山」(昼食)
→奥多摩町入り→奥多摩大橋前→川井八雲神社→セブンイレブン→将門神社・御幸姫観音→
鳩ノ巣溪谷→白丸ダム→白丸駅

参加者：熊坂L 飯倉SL 勅使河原 清水 市村 丹後 奥村 畠 高橋友 山口 高津佐 亀田 沼津
田村 佐藤し 白田 稲葉 計17名

「青梅街道を歩く」、5回目はJR青梅線二俣尾駅から白丸駅までのコース。自治体では前回に続き青梅市を歩き、奥多摩町に入りました。今回のコース区間に宿場はなく、いにしへの旅人は前回歩いた青梅宿から次の宿場の氷川宿まで歩き通したのでしょうか。昼食場所の「きり山」の創業は分かりませんが、青梅宿を朝早く出て丁度昼にさしかかるところの絶妙な場所にあると思いました。多摩川の深い溪谷を左下に見ながら、旧青梅街道と新青梅街道を行ったり来たり街道歩き。数千年、数万年の時を経て多摩川の流れが、地層を侵食して深い溪谷となり、流れも大分蛇行してきました。次第に高度を上げて奥多摩の山深く入って行く「青梅街道を歩く⑤」でした。



将門神社

二俣尾駅10時22分～永井宅訪問 広い庭に鬱金桜やヤマツツジなど春の花

集合は無人駅の二俣尾駅、永井新日本スポーツ連盟顧問が出迎えてくれました。昨年の高水三山ハイキングのときにも軍畑駅で出迎えてくれて、一緒に少し歩きました。しばし談笑して10時22分スタート、春の日差しを浴びながら駅から3分ほどのお宅訪問。どこからが敷地なのか、手入れが行き届いた広い庭には鬱金桜やヤマツツジなど春の花が咲き誇っています。趣のある和風建築の家を背景に集合写真を撮影。



永井宅10時32分～新青梅街道～二俣尾五丁目運動広場～11時3分 軍畑駅

10時32分、永井さん宅を出て青梅線ガード下を通り南側へ、新青梅街道に出ます。新青梅街道を右に入って少し上り道、左側眼下に多摩川が流れていて、前方に見えるのは軍畑大橋でしょうか。青梅線に並行した道、先頭グループは全員女性、元気です。この辺りは冬かなり寒いのか、薪ストーブで使う薪が民家の軒下に積み上げられていました。二俣尾五丁目運動広場に入って奥村さんのリードでストレッチ、熊坂リーダーがコース説明。公園を出て踏切を渡り北側へ、多摩川支流の平溝川沿いの自動車道まで下ります。横断歩道を渡り坂道を上って軍畑踏切を渡り南側へ、11時3分に二俣尾駅隣の軍畑駅へ到着しました。



軍畑駅～新青梅街道～軍畑大橋前～澤井薬師如来～沢井駅前広場

軍畑駅も無人駅、駅前の小広場で小休憩。青梅線はかなり高い場所を走っています。急な下り道を「この道雨が降ったら滑って怖いね」など話しながら下って行き、再び新青梅街道に出ました。軍畑大橋の前を通過して10分ほど歩き、今度は上って青梅線の踏切を渡ります。急な石段参道を上り11時21分、澤井薬師如来へ到着。参拝を済ませて参道を下りて、線路沿いの青渭（あおい）通りを歩き踏切を渡ります。11時34分、ここも無人の沢井駅に到着。駅前広場の木陰のベンチで小休憩、甘いお菓子などの差し入れがあり和気あいあいの休憩タイムです。



慈恩寺～新青梅街道～12時23分「きり山」天せいろそば 13時15分～

駅前広場を11時42分にスタート。民家の庭先にハナモモの花が咲き、小さな公園にアンパンマンの幼児用乗り物、長閑な雰囲気のある道を歩きます。慈恩寺に到着、ここは高水三山登山口で線路を渡って下りた先に御嶽山駅があります。この日は駅方面へ下りずに直進、10分ほど歩いて跨線橋を渡り新青梅街道を直進。予定より早めの12時23分、「手打ちそばきり山」に到着。予約しておいた「天せいろそば」の昼食、蕎麦は私好みのカタメの茹で上げで美味しくいただきました。13時15分に午後のスタート、店を出ると道路沿いにサラサモクレンが咲いていました。多摩川上流方向に奥多摩大橋が見えてきたのでズームでパチリ。



奥多摩町入り～奥多摩大橋前～川井八雲神社～セブンイレブン～将門神社

この日の地図は3枚、2枚目に入りました。店を出て30分ほどして川井駅下を通過、青梅市から奥多摩町に入りました。左手に奥多摩大橋、懐かしの川井バス停。2016年6月11日に開催された「関東ふれあいの道東京」10回シリーズ最終回の「山草のみち」は、ここからバスに乗り清東橋バス停で下車、棒ノ折山をめざしました。少し進み「川井八雲神社の舞台及び石崖棧敷」の石柱のところへ、石段参道の奥に鳥居が見えます。参道を上り、舞台上を通り抜けると石崖棧敷が広がっていました。その昔、村人はこの舞台上で演じられた芝居を棧敷に座って楽しんだのでしょうか。現在も祭りのときに獅子舞を見物しているそうです。参道を下りて再び街道歩き、20分ほど歩いた古里駅近くのセブンイレブンに入店してアイスクリームタイム。英気を養って新青梅街道を西へ西へ、速足歩きの30分。地図3枚目に入り参道を上って15時20分、平将門を祀る将門神社に到着。



石段参道～彩色鮮やかな狛犬～御幸姫観音～鳩の巣バス停

将門神社は、将門公の末裔と伝えられる三田氏がここを総鎮守としました。見上げるような石段参道、みなさんチャレンジして社殿をめざします。陶器で作られたと思われる彩色鮮やかな狛犬が迎えてくれました。社殿下の石段に並んで集合写真を撮影。境内裏にまわり、御幸姫観音を参拝して参道を下山しました。再び新青梅街道歩き、鳩ノ巣駅下の鳩の巣バス停を通過しました。



鳩ノ巣溪谷～白丸ダム～16時25分白丸駅 歩数2万3000歩 距離14Km

新青梅街道を外れて左の道へ、鳩ノ巣溪谷に入ります。多摩川の深い溪谷の下に白丸ダムが見えてきました。階段を下りてダム湖見学です。白丸ダムはダム湖と下流の落差が大きく、魚のための通路である魚道が設けられていて上から見る事ができました。下りた階段を上って時刻は16時14分、白丸駅発の青梅行き列車は16時35分。クールダウンなしで白丸駅へ、余裕の16時25分に到着。歩数2万3000歩、距離14kmの「青梅街道を歩く⑤」でした。

